- リスが、 クルミを喰わえて巣に運ぶとき次の年は凶作
- 柏の葉の色が、真っ赤になると翌年は旱魃、 色のくすむときは雨が多い
- 中秋の名月が晴れなら翌年は豊作また雨が少ない、 または雨が多い 雨であれば翌年は凶作
- ・川蟹が丘に上がれば大雨あり
- 秋にフキノトウの出た年の翌年は冷夏の年が多い
- 正月三ケ日の天気で元日が良ければ早稲、 が良ければ晩生種が良い 二日目が良ければ中稲、 三目目
- 笹の葉の枯れが多い年、また実の多い年は要注意
- 蛙が冬眠から早く覚める年は作柄が良い、 遅い年は作物の出来が遅れる
- 元日の朝日が赤ければ旱魃、 曇天または雨か雪であれば多湿
- 正月の鏡餅に割れの入らない年は雨多く、 びが出れば田植え期旱魃、青かび は雨多し 細かく割れが入れば旱魃、 青か
- ・かまきりが高所に巣を作るときは雨多し
- ・旧暦二月に雷が鳴ると雨多い
- ・秋に梨の花の咲く翌年は凶作
- 秋に桜、 ツツジの狂い咲きがあれば翌年凶作
- 桜の花が上向きに咲けば豊作、 下向きは凶作
- ・盆燈篭が雨に濡れるときは秋が悪い
- ・地震の前にはネズミが居なくなる
- ・マタタビの葉裏の白色が多い年は旱魃
- 沼のぬくもり早ければ豊作、 遅ければ凶作
- 地下水 (井戸水) の濁るときは地震がある
- ・雉が秋早く里に出てくる年は大雪
- ・ミミズが多く地上に這い出る年は大雪
- ・霜は三日続かない
- ・死ぬなら盆前
- ・借金とシラミは、隠すほどふえる



- 初物は笑って食べろ
- 御飯をこぼすと、 目が見えなくなる
- 欲が深いと爪が抜ける
- ・着物を左前に着るな
- 箸と箸で食べ物をはさみ合うな

家の中にいる蛇は、殺すな

- 食ってすぐ寝ると、牛になる
- 空茶碗を叩くと、貧乏神が喜ぶ
- 親の罰は、 子に当たるものだ
- 舅姑の門口と,麦畑は踏むほど良い
- 爪を火にくべると、気違いになる
- 西風と夫婦喧嘩は、 暮れれば止む
- 二月と駒は、 荒れるほどよい
- 女房と馬には、 心を許すな
- 子供が火遊びをすると、寝小便をする
- 病は口より入り、 災いは口より出る
- 家に中で口笛を吹けば、貧乏になる
- 敷居を踏むな
- 朝飯に汁をかけて食えば・怪我をする
- 精進のとき魚を食えば、 口が曲がる
- 呆れ蛙の頬冠り
- 蛙 の小便でいけしゃあしゃ
- だんだんよく鳴る法華の太鼓
- 菜っぱの肥やしでかけごえばかり